

リーン生産方式の基本を押さえて生産性を高めましょう！

下記のこと、疑問に思ったことはありませんか

- ✓ 日系企業の工場で長く働いているものの、現場の管理者は、貴社で使用されている生産管理ツールの本質を本当に理解しているのか？
- ✓ リーン生産方式（※）やトヨタ生産方式についてよく耳にしているが、実際にはどのようなもので、貴社の工場では適用されているのか、期待通りの効果が得られているのか？
- ✓ 継続的な改善活動は徹底的に行われていますか？

本研修では、貴社の初級・中級の現場管理者・監督者等向けに、日本のものづくりの仕組みに関する基本的な知識を提供して、彼らがその本質をしっかりと理解するとことで、貴社の工場において、リーン生産方式をより効果的に活用・改善できるのに、役に立ちます。ぜひご活用ください。

（※）**リーン生産方式**は、1990年代から世界に知られてきた有名なトヨタ生産方式を一般化したもので、高度で高品質な製品を低コストで生産する生産システムの頂点として、今日まで広く適用されております。

リーン生産システムには、次の基本概念が含まれます。

1. 「**不良品を作り出さない仕組み**」と「**必要なものを必要なときに必要な分だけつくる**」である。
2. 生産ライン上で問題が発生した時点でラインを停止させ、「**なぜ**」を繰り返すことで徹底的に原因を究明して処置を講じる。
3. 生産現場で起こり得る「**ムラ・ムリ・ムダ**」をなくし生産の効率性を高めていく。

ものづくりの仕組み - リーン生産方式の基本研修

企業内研修 - 期間：3日間

ねらい

- ✓ ものづくりの仕組みを理解する。
- ✓ リーン生産方式の基本的な方法とツールを把握し、それらを適用して自工場の生産管理の改善を目指す。

対象者

製造部門、品質管理部門や現場における中間管理職以上（監督、課長、部長等）

内容

第1章：リーン生産方式のご紹介

1. リーン生産方式の起源
2. トヨタの哲学
3. 産業におけるリーン生産方式の影響
4. リーン生産方式の概念
5. リーン生産方式の「家」

第2章：リーン生産方式の考え方と原則

1. 生産性を高める方法
2. ムダとは
3. ムダ防止活動
4. 8つのムダ
5. リーン思考の哲学
6. リーンの5原則

第3章：リーン生産方式の主要な方法とツール

1. 基本的な土台
 - a. 4M
 - b. 5S
 - c. Visual Controls - 見える化
 - d. Plant Layout - 工場のレイアウト
 - e. Total Productive Maintenance - 全員参加の生産保全

2. 平準化

- a. 業務の平準化とは
- b. 平準化/ラインバランシング
- c. 改善

3. Just-In-Time

- a. カンバン方式
- b. 流れ生産
- c. タクトタイム
- d. 段取り作業時間短縮
- e. 多能工

4. 自動化

- a. 自動化による品質管理の考え方
- b. ポカヨケ：誤り防止
- c. アンドン：警報システム
- d. 問題解決方法

5. 全員からの参加

- a. 小グループによる改善活動
- b. 改善を推薦する仕組み
- c. 方針管理

第4章：アクションプラン

※内容は若干変更となることがございます。

AIMNEXT VIETNAM CO., LTD.

Head office: T Floor, Nam Giao 1 Bld., 261-263 Phan Xich Long,

Ward 2, Phu Nhuan Dist., HCM

Rep. Office: Ground Floor, AC Building, Lane No.78,

Duy Tan St., Cau Giay Dist., Hanoi

より詳しく知りたい方はお気軽に弊社までご連絡ください。

TEL : (028) 3995 8290

Email : training-vn@aimnext.com

URL : www.aimnext.com.vn

